日本エネルギー学会 天然ガス部会 科学・反応システム分科会　講演会企画

メタンの有用化合物への変換プロセスとその実用化に向けた取り組み（仮）

主　催：日本エネルギー学会 天然ガス部会 科学・反応システム分科会
協　賛：エネルギー･資源学会，化学工学会，資源･素材学会，石油学会，天然ガス工業会，日本ガス協会，日本機械学会，
（予定）　水素エネルギー協会

　メタンは，天然ガスなどの化石資源として産出されるのみならず，バイオガスなどの天然のプロセスにおいても生成される。その一方で１分子当たり二酸化炭素と比較して 30 倍程度の温室効果を持つガスとして削減対象となっている。このような状況の中，メタンを有効活用する方法が模索されており，その中の一つとしてメタンを変換し有用化合物に変換するプロセスが提案されており，これまでに様々な化合物との化学反応について報告がなされている。一方で，メタンが非常に安定な物質であることから，その変換効率が低く，実用化に向けた大きな課題となっている。本講演会では，メタンの変換プロセスに取り組んでおられる先生方をお招きし，それぞれのプロセスの最新動向と共に実用化に向けた取り組みについてご講演頂く。現在のところ以下の３名の先生方のご講演を依頼する予定である。

●日　時：2025 年９月３日（水）13：00 ～ 16：00
●場　所：日本大学駿河台校舎タワースコラ S302 教室および Zoom
https://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/surugadai/laschola/
●形　式：対面，Zoom 併用（Zoom 参加者は聴講のみ）
●定　員：30 ～ 40 名程度

プログラム

（司会　科学・反応システム分科会長　日本大学　梅垣哲士）

13：00 ～ 13：05　開会あいさつ　科学・反応システム分科会長　日本大学　梅垣哲士

13：05 ～ 13：55　1.（仮）光化学反応を活用するメタン変換プロセスの開発と実用化への取り組み
大阪大学先導的学際研究機構　教授　大久保敬

14：00 ～ 14：50　2.（仮）未利用天然ガスを活用した地域 CO_2 フリー水素サプライチェーンの構築
戸田工業株式会社　環境貢献材料開発グループ　山根 一真

14：50 ～ 15：05　休憩

15：05 ～ 15：55　3.（仮）光を活用する下水由来メタンからのポリマー合成とその実用化に向けた取り組み
神戸大学大学院理学研究科　准教授　津田 明彦

15：55 ～ 16：00　閉会あいさつ　天然ガス部会部会長　吉田　豊

◆参加申込要領◆
(1) 申込締切：2025 年８月 27 日（水）
(2) 参加費（消費税込み）：

参加方式	会員※1	シニア会員 学生会員	協賛団体会員	学生 （非会員）	非会員
現地	4,000 円	2,000 円	5,000 円	3,000 円	6,000 円
オンライン	5,000 円	2,500 円	6,000 円	3,000 円	7,000 円

※１　正会員，および維持会員会社の社員

（3）申込方法：当学会ホームページのオンライン参加申込フォームにアクセスし，オンライン登録して下さい。登録後直ぐに入力内容の確認メールが返信されます。
＜ https://www.jie.or.jp/publics/index/989/ ＞

（4）支払方法：2025 年 8 月 29 日（金）までに下記にお振込み下さい。

ゆうちょ銀行　　振替口座 00170-9-55504
三菱 UFJ 銀行　神田駅前支店　（普）1772623
三井住友銀行　上野支店　（普）7469252
［口座名義　一般社団法人　日本エネルギー学会］

※領収書の発行について
領収書は振り込み明細書をご利用ください。学会からの領収書が必要な場合にはお申込の要否欄にて選択してください（請求書も同様です）。ご所属名・申込者名の請求書（pdf）を電子メールで発行いたします。

※参加費は欠席・解約の場合返却できませんので，予めご了承下さい。

●お問合せ先：〒 101-0021　東京都千代田区外神田 6-16-9　外神田千代田ビル 4F
（一社）日本エネルギー学会「講演会」係
E-mail：jie-events2025(a)jie.or.jp　※ (a) を @ に変換してご使用下さい。
TEL：03-3834-6456